

「課題名：当院における血液透析施行患者に対するバンコマイシン注投与の安全性および有効性」について

○ 研究の意義・目的

当院における血液透析施行患者に対するバンコマイシン注投与設計の安全性と有効性を評価することを目的に、腎機能障害やその他の有害事象の発現状況と有効性を調査します。この調査は、血液透析施行患者におけるバンコマイシン注の投与設計をより有効で安全性の高いものとするために、重要であると考えました。

○ 研究対象者

平成 24 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までに、広島大学病院にて血液透析を施行している患者さんのうち、バンコマイシン注を投与し血中濃度測定を行った患者さんを対象とします。

○ 研究方法

本研究は、全て診療録（カルテ）情報を転記して行います。

カルテから転記する内容は、患者基本情報（身長・体重など）、治療歴、腎機能（血清クレアチニン値、eGFR）、バンコマイシンのトラフ値、副作用発現状況 です。

（個人が特定出来る情報は転記しません）

○ 試料・情報の管理責任者

広島大学病院薬剤部 教授 松尾裕彰

○ 研究期間 委員会承認後～平成 32 年 3 月 31 日

○ 個人情報の保護について

調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。

不明な点がございましたら下記のところまでお問い合わせください。

* 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても今後の診療等に不利益が生ずることはありません。

.....

お問い合わせ先

〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3

T e l : 082-257-5578

広島大学病院 薬剤部 教授 松尾 裕彰（研究責任者）

薬剤師 久保 有子（担当者）